

シンポジウムの種

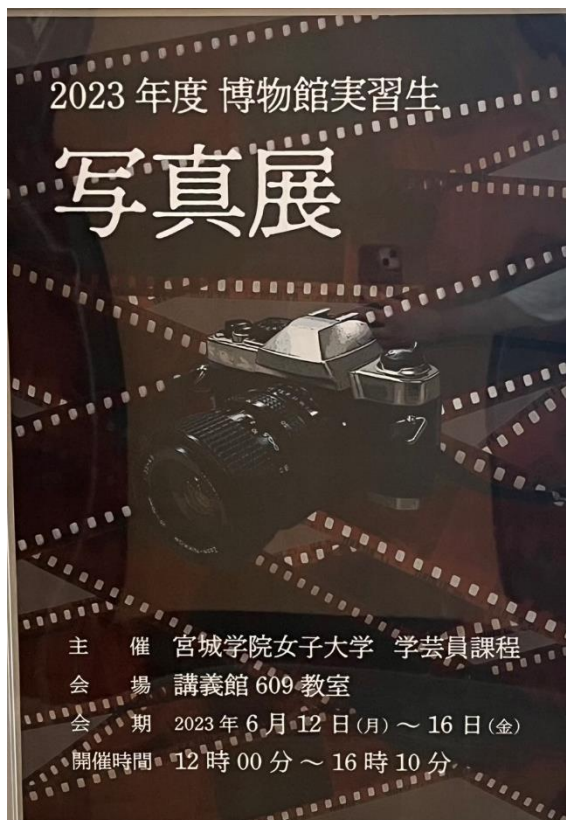
第2号 6月 14日発行
宮城学院女子大学学芸員課程
2023年度シンポジウム実行委員会
連絡先 人間文化学科副手室
TLE 022-277-6166

写真展、開催中です!

『シンポジウムの種』第1号で告知しました通り、博物館実習生による一眼レフフィルムカメラで撮影した写真展を6月12日月曜日から開催しています。宮学構内に貼ってある、実習生一人一人が作成したポスターは見ていただけたでしょうか。

今年度、写真展では計64点の作品を展示しています。作品への投票やアンケートもご協力をお願いしていますので、是非お気に入りの作品を見つけてみてください! また、個人作品のみならず、博物館実習I(a)~(d)のクラス別の組写真展示も行っています。クラスでテーマを決め、5枚の写真を合わせて一つの作品を作り出しています。テーマと組み合わせた写真に込められたイメージや思いを汲み取っていただけたらと思います!

写真に合わせて、一眼レフカメラの展示も行っています。普段手にすることのないフィルムカメラでの撮影の魅力を感じていただきたいと思います!



2023年度博物館実習生 写真展

会期:2023年6月12日(月)~6月16日(金)
時間:12時00分~16時00分
会場:講義館609教室
主催:宮城学院女子大学 学芸員課程



写真展に向けた実習の様子をお届けします!

三年生前期に行われる博物館実習Iの授業で、4月半ばから5月にかけて一眼レフフィルムカメラでの撮影が行われました。撮影者は写真から何を読み取ってもらいたいのか、その意図やテーマを考えながら撮影します。

裏面に続きます➡

博物館実習 I の様子

博物館実習 I では、撮影した写真を大判サイズに引き伸ばしたものをパネルに貼る作業や額装を行いました。一度貼れば剥がすことができない、慎重な作業です。カッターを使う作業もあるため、作品を傷つけないように、そして安全に行うために細心の注意が必要です。写真を汚さないように手袋を着用しているため、手元が狂わないようドキドキしながら行いました。(写真1)



写真1



写真2

その後、博物館実習 I (d)クラスが展示パネルの設営、(c)クラスが展示パネルに作品を配置していく作業を行いました。

来ていただく方が見やすい高さ、展示室全体のバランスを考えて、作品の配置を考えていきます。(写真2)

写真展開催中の運営も実習生自ら行っていますので、ご覧になる際にはぜひお声がけください！

シンポジウムについて

7月22日に開催予定の今年度のシンポジウムでは、今年4月に改正された博物館法による博物館の変化について會田容弘先生に講演していただきます。それに先立ち、実習生は各自で、改正博物館法への対応やこれからの取り組みなどを、多くの博物館に取材しました。取材にご協力いただきました博物館の皆様へ、この場をお借りいたしまして深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

現在、シンポジウムのタイトルや、ポスター等の作成を進めています。次回号でより詳しい情報を開示できたらと考えていますので、お楽しみに！

編集後記

こんにちは！『シンポジウムの種』製作班です。

今号は、1面に現在開催中の写真展のお知らせと博物館実習 I の様子、シンポジウム準備の進捗状況に関して取り上げました。

写真展は、6月16日(金)まで C609 教室にて開催中です。実習生一人ひとりが切り取った宮学・宮学生の姿、作品への思いが感じられる写真展になっていると思いますので、ぜひ足を運んで下さい。

シンポジウムは、各班に分かれてそれぞれ準備を進めているところです。次号からは、シンポジウム開催に関してさらに詳細にお伝えしていく予定ですので、今後にご期待ください。

(石戸・小野寺・梶原・鈴木・藤澤)